

シラバス

令和5年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	総合学習 I	担当者	新里玲子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	1. KBC学園の教育理念に掲げる「豊かな人間性」育むために学内外の行事を通して、協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける授業とする。 2. 就職意識の向上と目標進路設定を行う機会とする。				
到達目標	学校内外の行事を通して学生のチャレンジ精神・感謝等の「学生クレド」項目が日常生活から率先して行えるようになる。				
授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 30回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHR ロングホームルーム(新入生オリエンテーション含む)			24
	2	学校行事			24
	3	沖専各体育大会			12
	4	就職実務			30
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				90
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等) 2. 学校行事(ビーチパーティや学園祭等)に関しては時間外で準備対応等がある。				
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	②. 教員	備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	グローバルビジネス科・1年次	授業方法		講義		講義時期		前期	
授業科目	志学 I	担当者		與那城・新里		科目必修区分		必修	
授業概要	1. KBC学園の教育理念に掲げられた「人材」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてる。社会人として働くうえで知識・技術だけではなく豊かな人間性を兼ね備えた学生の育成を目的とする。 2. 「学生クレド」についての理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付け学校生活の中で実践し社会人の準備を意識させる目的とする。								
到達目標	志学を通して各章ごとの「学生クレド項目」が日常生活から率先して行えるようになる。評価方法に関しては各行事ごとの振り返りレポートと出席率、志学の教科書記入内容等を合わせた評価C以上取得を目標とする。(A・B・C・Dの4段階評価とし、学校で定めた成績評価の基準とする)								
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 30 回 1回授業 45分								授業時間数
	1	志学 I 序章							4
	2	志学 I ねらい・学習目標							4
	3	志学 I 第1章 ～感謝 (クレド1)～							2
	4	志学 I 第2章 ～感動 (クレド2)～							2
	5	志学 I 第3章 ～思いやり・気配り (クレド3)～							2
	6	志学 I 第4章 ～明朗 (クレド4)～							2
	7	志学 I 第5章 ～挨拶 (クレド5)～							2
	8	志学 I 第6章 ～素直 (クレド6)～							2
	9	志学 I 第7章 ～プラス思考 (クレド7)～							2
	10	志学 I 第8章 ～チャレンジ精神 (クレド8)～							2
	11	志学 I 第9章 ～永久戦力 (クレド9)～							2
	12	志学 I まとめ、振り返り							4
	13								
	14								
	15								
	16								
	17								
	18								
	19								
	20								
	21								
	22								
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30								
	合計時間数							30	
教科書	KBC学園 志学 I・II								
時間外学習	1. 志学で学んだクレド項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)								
成績評価方法	出席率、授業態度、レポート提出状況等総合的に評価する。								
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考						
実務経験紹介	—								

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	後期	
授業科目	一般教養	担当者	上原 美香	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	(国語):「敬語」「文法」「語彙」「言葉の意味」「表記」「漢字」の6領域の内容を中心に理解を深め、日本語に対する関心をもち、日本語を適切に使う力を養う。 (数学) 中学3年レベルを中心に、基礎的問題を確実に身につける。 (時事) 新聞やニュースを通して、社会人として最低限必要な教養を身につける。					
到達目標	1. 「書く」「話す」について、学んだ敬語を実践できる。 2. 一般社会で触れる文章・新聞などの漢字の読み・書きができ内容を理解することができる。 3. 四則の計算、簡単な方程式・文章問題を解くことができる。 4. 各単元に沿った問題を理解し、適した計算方法を使い問題を解くことができる。					
授業計画	総授業時間数	48時間	授業回数	48回	1回授業 45分	授業時間数
	1	(国語) 漢字の読み・書き①				1
	2	(数学) 四則計算①				2
	3	(国語) 漢字の読み・書き②				1
	4	(数学) 四則計算②				2
	5	(国語) 漢字の読み・書き③				2
	6	(数学) 四則計算③				2
	7	確認テスト1				1
	8	(国語) 熟語・慣用句①				2
	9	(数学) 角度の計算				2
	10	(国語) 熟語・慣用句②				2
	11	(数学) 割合・面積・体積				2
	12	(国語) 熟語・慣用句③				2
	13	(数学) 分数のかけ算・わり算				2
	14	確認テスト2				2
	15	時事問題①				2
	16	(数学) 速さ・道のり・時間の関係				2
	17	時事問題②				2
	18	(数学) 反比例・文字式 連立方程式				2
	19	時事問題③				2
	20	(数学) 方程式・不等式				2
	21	確認テスト3				2
	22	(国語) 敬語の言い表し方(尊敬語、謙譲語、丁寧語)				2
	23	(数学) 数列				2
	24	(国語) 敬語の言い表し方(尊敬語、謙譲語、丁寧語)				2
	25	(数学) 文章問題				2
	26	確認テスト4				1
	27					
	28					
	29					
	30					
31						
32						
26						
27						
28						
29						
30						
合計時間数					48	
教科書	最新最強の適性検査クリア問題集 '23年度					
時間外 学習	テキストの復習					
	日常生活で意識して敬語を使う					
成績評価 方法	家庭学習課題提出、出席率、授業態度、確認テスト、期末テストの結果により					
	総合的に評価する。					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	通年		
授業科目	実用英語 I	担当者	新里玲子・川添樹子 上原美香	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEICを初めて受験する、あるいはスコアアップを目指す学生を対象に、頻出語句、基礎文法、回答のテクニックを中心に学習する。 ・リスニング問題、リスニング問題を解くために必要な語句・文法確認を継続して行う。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEICスコア500～600以上を取得する。 ・TOEICの学習、テスト形式になれ、今後継続的にハイスコアを目指して学習できる。 						
授業計画	総授業時間数	236時間	授業回数	236回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション、問題形式・出題内容について					1
	2	実力診断テスト(模擬試験)					2
	3	リスニング Part 1、ボキャブラリー①					10
	4	リスニング Part 2、ボキャブラリー②					10
	5	リスニング Part 3、リーディング Part 5					20
	6	リスニング Part 4①、リーディング Part 6					10
	7	リスニング Part 4②、リーディング Part 7					10
	8	全パート入門編					17
	9	模擬試験①、解答解説					4
	10	リスニング、品詞問題					15
	11	リスニング、動詞問題					15
	12	リスニング、前置詞or接続詞問題					15
	13	リスニング、代名詞問題					15
	14	リスニング、前置詞問題					15
	15	リスニング、関係詞問題					15
	16	リスニング、ペア表現・語法・数・比較問題					15
	17	文法模試					26
	18	模擬試験⑦、解答解説					4
	19	模擬試験⑧、解答解説					4
	20	最終まとめ					13
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					236	
教科書	TOEIC L&Rテスト書き込みドリル(桐原書店)、公式TOEIC L&R問題集(ETS)他						
時間外学習	単語テスト(Googleフォーム)、学習アプリ(モノグサ)他						
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考				
実務経験紹介	—						

シラバス

令和5年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	Business English I	担当者	Paul Ody	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Introduce Elementary Business Related Communicative English, Vocabulary, and Terms related to International Business. Increase overall business vocabulary. Improve overall English presentation and become comfortable speaking in front of groups in English				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> •To be able to read and understand introductory Business English. •To be able to use the terms in basic conversation. 				
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 36回 1回授業 45分			授業時間数	
	1	Business English Introduction Part 1			1
	2	Business English Introduction Part II			1
	3	Business Venture 1 Checking In, Vocabulary& Module 1.1-1.5			1
	4	Business Venture 1 Checking In, Vocabulary& Module 1.7-1.10			2
	5	Business Venture Workbook Check			2
	6	Business Venture 2 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.1-2.5			2
	7	Business Venture 2 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	8	Business Venture Workbook Check			2
	9	Business Venture 3 SchedulesVocabulary&Modules 3.1-3.5			2
	10	Business Venture 3 SchedulesVocabulary&Modules 3.7-3.10			2
	11	Business Venture Units 1-3 Review & Test			2
	12	Business Venture 4 Companies Vocabulary&Modules 4.1-4.5			2
	13	Business Venture 4 Companies Vocabulary&Modules 4.7-4.10			2
	14	Business Venture 5At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.1-2.5			2
	15	Business Venture 5 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	16	Business Venture 6At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.1-2.5			2
	17	Business Venture 6 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			2
	18	Business Venture Units 4-6 Review & Test			2
	19	Business Venture 7 At a Trade Fair Vocabulary&Modules 2.7-2.10			3
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				36
教科書	Compass Publishing Reading Comprehension, "Beginner Business Venture" Student Book, Roger Barnard & Jeff Cady/ Oxford Press				
時間外 学習	Beginner Business Venture Student Workbook (Oxford Press/Roger Barnard &Jeff Cady)				
	Compass Publishing Reading Comprehension				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	英語コミュニケーション I	担当者	LAB・Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Prepare, practice, and present varying types of speeches in English and gain knowledge and experience in proper manners in public speaking.				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活やビジネスシーンで使う英語力が身に着く。 ・プレゼンテーション内容の構成や原稿作りの体験を重ねることで、短時間で準備し印象に残る発表が英語で出来る。 				
授業計画	総授業時間数 257時間 授業回数 257回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Gakken オンライン英会話			36
	2	Canada Vancouver LAB 語学研修			175
	3	Getting Ready for Speech (Self Introductions) Unit One Part 1			2
	4	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	5	Unit One Part 2 Basic Patterns, Self-Introductions with partners			2
	6	Unit One Review and Self-Introductions Test Presentations			2
	7	Getting Ready for speech (Introducing Someone) Unit Two Part 1			2
	8	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	9	Unit Two Part 2, Introducing Someone, Patterns, and Practice			2
	10	Unit Two Review and Introducing Someone Test Presentations			2
	11	Getting Ready for Speech (Demonstration) Unit Three Part 1			2
	12	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	13	Unit Three Part 2, Demonstration Speeches Patterns and Practice			2
	14	Unit Three Review and Demonstration Speeches Test Presentations			2
	15	Getting Ready for Speech (Layout Speeches) Unit Four Part 1			2
	16	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	17	Unit Four Part 2, Layout Speeches, Patterns and Practice			2
	18	Unit Four Review and Layout Speeches Test Presentations			2
	19	Getting Ready for Speech Unit Five (Book and Movie Reviews) Part 1			2
	20	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	21	Unit Five Part 2, Book and Movie Reviews Patterns and Practice			2
	22	Movie and Book Review Practice Presentations			2
	23	Unit Five Review and Book and Movie Review Test Presentations			2
	24	Getting Ready for Speech (Show and Tell) Unit Six Part 1			2
	25	Model, Language, Delivery, Posture, Practice, Vocabulary and Format			2
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				257
教科書	Getting Ready for Speech "A Beginner's Guide to Public Speaking" (Language Solutions Publishing/Charles LeBeau & David Harrington) 留学先:バンクーバー-LAB校使用テキスト				
時間外 学習	バンクーバー(ホームステイ)				
成績評価 方法	【出席率(30%)】【授業態度(30%)】【評価テスト(40%)】 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	通年	
授業科目	国際理解	担当者	川添 樹子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先であるカナダ・東アジアの人文地理を学習する。 ・世界情勢、国際問題(環境問題)等について理解を深める。 					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国際情勢・問題について興味を持ち、自らの言葉で考えを述べるができる。 ・広い視野を持ち、異なる文化を尊重できる。 					
授業計画	授業時間数	52時間	授業回数	52回	1回授業 45分	授業時間数
	1	イントロダクション				1
	2	国別講座 カナダ				3
	3	地域別講座 東アジア				7
	4	JOCA 特別講座 事前授業(目標設定)				2
	5	JOCA 特別講座①				2
	6	JOCA 特別講座②				2
	7	JOCA 特別講座③				2
	8	JOCA 特別講座 訪問学習				6
	9	JOCA 特別講座 振り返り授業(目標達成の確認)				2
	10	国際問題①(ロシアのウクライナ侵攻)				5
	11	国際問題②(北朝鮮問題)				5
	12	国際問題③(SDGs・環境問題)				5
	13	国際問題④(世界の貧困・人権問題)				5
	14	未来の生活について(脳死と臓器提供、宇宙ステーション等)				5
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					52
教科書	池上彰のいつものニュースがすごくよくわかる本(KADOKAWA)、池上彰の世界の見方(小学館)、他					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(20P)】【授業態度(10P)】【提出課題(30P)】【プレゼンテーション(40P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和5年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年	
授業科目	ビジネスICT	担当者	新里玲子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	基本的な英文、和文の文書作成スキルを上げ、英・日双方のレポート作成に備える。エクセルやパワーポイントにてプレゼンテーション素材作成を行う。					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロ検定3級の合格 文書作成ソフト(Word)で文字の配置変更、均等割り付けなどができ、体裁の整ったビジネス文書が作成できる 情報処理技能検定3級の合格 表計算ソフト(Excel)で合計・平均・最大最小値・端数処理関数・IF関数・RANK関数を使用できる 					
授業計画	総授業時間数	40時間	授業回数	40回	1回授業 45分	授業時間数
	1	ワープロ検定の概要、基本のタイピング				1
	2	速度練習(4級練習問題)				1
	3	速度練習(3級練習問題)				2
	4	通信文指導				2
	5	通信文練習(3級練習問題)				2
	6	上級挑戦(準2級、2級)、受験級決定(検定申し込み)				2
	7	受験級模擬試験(速度→通信文)※本試験過去問題使用				2
	8	各自練習(速度→通信文)※テキスト練習問題使用				2
	9	受験級模擬試験(速度→通信文)※本試験過去問題使用				2
	10	各自練習(速度→通信文)※テキスト練習問題使用				2
	11	受験級模擬試験(速度→通信文)※本試験過去問題使用				2
	12	情報処理技能検定の概要、ワードとエクセルの違い、基本操作				2
	13	基本処理指導①(表タイトル、見出し、入力データの入力、基本の四則演算)				2
	14	基本処理指導②(端数処理関数の計算方法)				2
	15	基本処理指導③(絶対参照・構成比率の計算)				1
	16	基本処理指導④(IF関数の使用方法)				1
	17	基本処理指導⑤(RANK関数の使用方法)				1
	18	基本処理指導⑥(合計・平均・最大値・最小値)				1
	19	基本処理指導⑦(並べ替え処理)				1
	20	3級模擬問題(一通りの処理を30分で行う)				1
	21	上級挑戦(準2級・2級)→受験級決定(受験申込)				2
	22	受験級模擬試験(本試験過去問題使用)				2
	23	各自練習(テキスト練習問題使用)				2
	24	受験級模擬試験(本試験過去問題使用)				2
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数				40	
教科書	日本語ワープロ 模擬問題集/情報処理技能検定試験 模擬問題集(表計算)					
時間外 学習	各自タイピングソフトを用いてタイピング練習を行うこと					
成績評価 方法	授業態度、勤怠状況50% 本試験結果(受験+20%、合格+30%)					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和5年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	沖縄観光	担当者	仲井間 利加子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	沖縄の歴史や文化を知ることによって今後、グローバルに活躍する生徒には郷土愛を持っておもてなしの精神(うとういむち)で幅広く自信をもって沖縄のことを紹介する。				
到達目標	1.沖縄の地理、概要を知る 2.沖縄の文化を知る事(ブクブク茶) 3.沖縄の41市町村を理解する事				
授業計画	総授業時間数 18 時間 授業回数 18回 1回授業 45分				授業時間数
	1	メラビアン ^① の法則・ペーパー紹介			2
	2	沖縄の市町村書き出し・読み方・概要			2
	3	ぶくぶく茶体験			2
	4	市内研修 事前学習			2
	5	市内研修			6
	6	沖縄の食文化			2
	7	沖縄の食文化テスト			2
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				18
教科書	うちな～観光教本(沖縄コンベンションビューロー)				
時間外 学習	1. ブクブク茶体験				
	2. 那覇市内研修				
成績評価 方法	出席率、授業態度、豆テスト等総合的に評価する。				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・実習	講義時期	通年
授業科目	貿易実務	担当者	宮城 良之	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	貿易業界における実務（書類、モノの流れ等）とそれに関連する専門用語を理解する。また、国際社会における貿易の重要性も学び、実務に活かす。				
到達目標	1. 貿易の流れや、書類の内容、専門用語の説明ができる。 2. 貿易実務検定C級試験問題について、8割以上の得点が得られる。				
授業計画	総授業時間数 146時間 授業回数 146回 1回授業 45分				授業時間数
	1	貿易とは 貿易のリスクとその回避方法			2
	2	貿易マーケティングと貿易収支			2
	3	インボイスの理解 条約等			2
	4	貿易運送 インコタームズ			2
	5	船積手続き 書類の流れ			2
	6	輸出入手続きの流れ			2
	7	輸入代金決済			2
	8	外国為替相場			2
	9	各種保険			2
	10	確認テスト			2
	11	輸入申告書の概要説明及び豆テスト			4
	12	輸入申告書作成			4
	13	国際物流の流れ			4
	14	第1章 国際貿易体制と日本			4
	15	第2章 貿易取引と全体像の理解			4
	16	第3章 マーケティングと取引交渉			4
	17	第4章 契約書の基礎知識			4
	18	第5章 品質条件、数量条件、価格条件等			4
	19	第6章 インコタームズの基礎知識			4
	20	第7章 貿易運送			6
	21	第8章 貨物海上保険			6
	22	第9章 貿易取引におけるその他の保険			6
	23	第10章 代金決済			6
	24	第11章 信用状の受領から貨物の船積みまで			4
	25	第12章 輸出代金の回収			4
	26	第13章 信用状の発行と輸入代金決済			6
	27	第14章 貨物の引取りと関税納付			6
	28	第15章 貿易取引と外国為替相場			6
	29	模擬試験①～⑩及び解答解説			40
30					
	合計時間数				146
教科書	貿易実務ハンドブック ベーシック版				
時間外 学習	1. 教科書の練習問題を各自で進める。				
	2. 校内模試試験結果の誤答レポートの作成を各自で進める。				
成績評価 方法	出席率、授業態度、模擬テスト、本試験の結果により総合的に評価する。				
担当詳細	1. 実務家		2. 教員	備考	
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和5年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	貿易英語	担当者	川添 樹子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	貿易実務検定に向け、必要とされる「語彙・文法力」を身に付ける。				
到達目標	①合格ラインである、60点満点の約7割の40点が取れる。 ②貿易関係の英文章を読み、理解することが出来る。				
授業計画	総授業時間数 34時間 授業回数 34回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション(対策の流れ説明・問題説明)			2
	2	英文和訳、ビジネス英文書読解			10
	3	過去問(英文読解、単語)・豆テスト			22
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				34
教科書	貿易実務検定試験 過去問10回分				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和5年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	外語ビジネス科・1年次	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	英文法演習	担当者	新里玲子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	高校までに身につけるべき英文法を復習し、TOEICのPart 5&6の文法問題に対応できるようにする。				
到達目標	①高校までに学んだ英文法の復習 ②TOEIC Part5&6 の問題を解くための基礎力となるような文法知識を身につける。				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 16回 1回授業 45分				授業時間数
	1	動詞の基礎・文型			1
	2	一般動詞・be動詞			1
	3	時制・動詞の変化			1
	4	助動詞			1
	5	名詞・冠詞・代名詞			1
	6	能動態・受動態			1
	7	否定文・疑問文			1
	8	準動詞			1
	9	関係詞			1
	10	比較級			1
	11	TOEIC Part5&6演習問題(1)			1
	12	TOEIC Part5&6演習問題(2)			1
	13	TOEIC Part5&6演習問題(3)			1
	14	TOEIC Part5&6演習問題(4)			1
	15	TOEIC Part5&6演習問題(5)			1
	16	TOEIC Part5&6演習問題(6)			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
		合計時間数			
教科書	TOEIC L&R 文法問題でる1000問				
時間外 学習	記憶定着アプリでの単語練習・文法問題演習				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	—				